

## 2012（平成24）年度／第64回舞踊学会大会報告

■期日 2012年（平成24年）12月1日（土）・2日（日）

■会場 東京大学文学部（本郷キャンパス）

■大会全体のスケジュール

12月1日（土） 9：30 受付開始	12月2日（日） 9：30 受付開始
10：00～12：00 一般研究発表①（2会場10演題）	10：00～12：00 一般研究発表②（3会場15演題）
12：00～13：30 昼休み 理事会（文学部第三会議室）	12：00～13：00 昼休み 新理事懇談会（文学部第三会議室）
13：30～14：30 総会（文学部法文2号館2番大教室）	13：00～14：40 一般研究発表③（3会場12演題）
14：40～17：40 特集「宝塚－ピアノで踊る日本舞踊」（第1日目）	15：00～16：40 特集「宝塚－ピアノで踊る日本舞踊」（第2日目）

\*懇親会（第1日目）18：00～20：00 医学部教育研究棟13Fカボ・ペリカーノ本郷

■特集「宝塚－ピアノで踊る日本舞踊」（第1日目）・・・14：40～17：40

会場 文学部1番大教室（法文2号館2F）

総合司会 尼ヶ崎彬（学習院女子大学）

基調報告「宝塚のおどり」古井戸秀夫（東京大学）

14：40～15：00

基調講演「宝塚と民俗芸能－『日本民俗舞踊シリーズ』をめぐる」渡辺裕（東京大学）

15：00～15：40

植田紳爾先生に聞く「宝塚の「うた」と「おどり」と「しばい」

15：50～17：40

お話 植田紳爾（宝塚歌劇団顧問） 特別ゲスト 四世花柳壽輔（花柳流家元） 聞き手 古井戸秀夫

\*「宝塚－ピアノで踊る日本舞踊」（第1日目）は、文化資源学会との共催です。

■特集「宝塚－ピアノで踊る日本舞踊」（第2日目）・・・15：00～16：40

会場 文学部215教室（法文1号館2F）

総合司会 桑原和美（就実大学）

ワークショップ「ピアノで踊る日本舞踊」

15：00～15：40

監修：四世花柳壽輔（花柳流家元）

指導：花柳せいら（花柳流研修部）・花柳達真（同）・花柳大日翠（同）

ラウンドテーブル

15：50～16：40

ゲスト：花柳せいら（花柳流研修部）・花柳達真（同）・花柳大日翠（同）

司会 村田芳子（筑波大学）・古井戸秀夫（東京大学）

12月1日（土） 受付開始 9：30

一般研究発表① 10：00～12：00

A会場：文学部1番大教室

B会場：文学部2番大教室

A会場	発表者	タイトル	座長
10：00～	木場裕紀・池田恵巳・中野優子・中野真紀子	専門家団体との関わりから考える舞踊教育の新たな可能性 －なかの洋舞連盟主宰「ダンスに親しむ会」の事例報告	八木ありさ （日本女子 体育大学）
10：20～	佐藤文音	身体表現を通じた他者との関わり構築過程とその意義 －M病院におけるダンスプログラムを事例として－	
10：40～	大橋さつき	発達障がい児をもつ親の幸福感を支える創造的身体表現遊び －親子 ムーブメント教室の実践をもとに－	
11：10～	高野牧子	ロンドンでのCreative Partnershipによるダンス教育の現状	島内敏子 （日本女子 体育大学）
11：30～	柴真理子・坪倉紀代子	幼児の身体表現活動を継続する保育者の経験－PAC分析を用いて－	
B会場	発表者	タイトル	座長
10：00～	倉田 梓・平山素子	日本のバレエ教育現場への一貫性システム導入にまつわる問題点 －ワガノフ・メソッドを経験したダンサーの声を手掛かりに－	稲田奈緒美 （昭和音楽 大学）
10：20～	山川祥代	現代バレエの傾向に関する研究 －上演演目とアーティストの声から考察する伝承と革新性－	
10：50～	斎藤慶子	チャイコフスキー記念東京バレエ学校理事長林広吉 －ソ連文化省資料をもとに－	鈴木 晶 （法政大学）
11：10～	深澤南土実	バレエ・デ・シャンゼリゼの上演作品	
11：30～	折田 彩	ブルノンヴィルとデンマークのナショナルリズム	

12月2日(日) 受付開始 9:30

一般研究発表② 10:00～12:00

A会場: 文学部112教室

B会場: 同113教室

C会場: 同115教室

A会場	発表者	タイトル	座長
10:00～	本田優帆	おどる身体における暗黙知的意識構造の段階について	石淵 聡 (大東文化大学)
10:20～	岡 千春	舞踊する身体と自我の熟達の関連	
10:50～	宗宮悠子・寺山由美・ 曾田 宏	ダンスにおけるエリート指導者のメンタルモデルの解明 -シニアダンサーの指導者に着目して	
11:10～	田巻以津香	ジュニア期におけるストリートダンスの技術指導に関する一考察～ 指導言語に着目して	西 洋子 (東洋英和 女学院大学)
11:30～	児玉孝文・高橋のみみ・ 豊福彬文	アーティストが進化/深化させる創作ダンスの学習	
B会場	発表者	タイトル	
10:00～	内山 恵・寺山由美	舞踊鑑賞における視点の規定要因について-鑑賞者の経験を手がかりに-	松澤慶信 (日本女子 体育大学)
10:20～	竹谷美佐子	舞踊の稽古における身体の組織化とフォーカシング	
10:40～	吉田明子	「体験としての児童舞踊」からみえてくる子どもの身体表現とはなにか(1)	
11:10～	三戸勇気・篠田之孝・ 渡沼玲史・小沢 徹・ 丸茂祐佳	モーションキャプチャを用いた同一演者・同一演目の経時変化にみる動作比較 -自己研鑽過程の日本舞踊家を対象に	貫 成人 (専修大学)
11:30～	中村美奈子・ Worawat Choensawat・ 八村広三郎	舞踊記譜法 Labanotationのマルチメディア教材開発 -学習用教材としての LabanEditor3 の評価-	
C会場	発表者	タイトル	
10:00～	柿沼美穂	動きの鮮度をもたらすもの-身体知の観点からの考察-	外山紀久子 (埼玉大学)
10:20～	柳下恵美	イザドラ・ダンカンの養女-リザ・ダンカンの活動と特徴を中心に-	
10:40～	岡田 彩	舞踊理論家ピエール・コンテ (Pierre Conté 1891-1971)	
11:10～	渡沼玲史	ウィリアム・フォーサイスの即興におけるダンスの主体	武藤大祐 (群馬女子大学)

一般研究発表③ 13:00～14:00

A会場: 文学部112教室

B会場: 同113教室

C会場: 同115教室

A会場	発表者	タイトル	座長
13:00～	筒井愛知	リズム系ダンスのダンサーへの創作系作品の指導に関する研究	中村恭子 (順天堂大学)
13:20～	弓削田綾乃・ 竹内エリカ	福島県郡山市の乳幼児親子を対象とした身体あそびの実践報告	
13:50～	白井麻子	コミュニティダンスが与える効果に関する研究 -静岡コミュニティダンスプロジェクトの事例を通して	大貫秀明 (駿河台大学)
14:10～	岩澤孝子	「ホリゾンタル」という概念とコミュニティダンス	
B会場	発表者	タイトル	座長
13:00～	川村信博・中川敬文・ 能登谷浩一	舞踊の稽古 その一	古井戸秀夫 (東京大学)
13:20～	高橋京子	インドのマーシャルアーツ、カラリパヤットKalaripayattuとパフォーマンスする 身体-マルタ・アーツ・フェスティバル参加を事例に	
13:50～	上野千佳子	コンテンポラリー・ダンス作品『クマカン・ゲレン』における「トラディショナル」 と「モダン」	
14:10～	中野真紀子	タイ伝統芸術舞踊の舞踊技法に関する研究-舞踊技法用語を中心に-	遠藤保子 (立命館大学)
C会場	発表者	タイトル	座長
13:00～	山田小夜歌	G. V. ローシー 帝劇における上演作品	細川江利子 (埼玉大学)
13:20～	阿部さとみ	天津乙女(宝塚歌劇)の歌舞伎舞踊-鏡獅子を中心に-	
13:50～	佐野勝也	藤田嗣治が舞台美術を担当した1948年有楽座光輪会舞踊詩劇『静物語』	國吉和子 (多摩美術大学)
14:10～	杉山千鶴	帝劇歌劇部員・小森敏(1887-1951)の活動	

\* 文学部1 番大教室・2 番大教室 (法文2号館2F)

\* 文学部112教室・113教室・115教室 (法文1号館1F)